

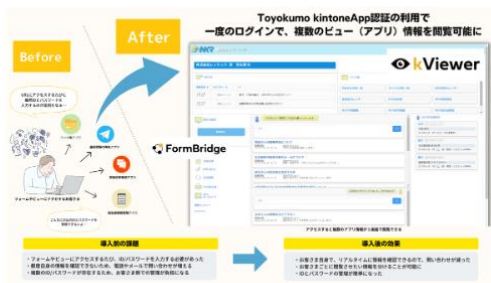
トヨクモ株式会社に日本経営労務のkintoneをご紹介頂きました！



面倒なパスワード管理を削減、kintoneでセキュアに情報共有の一元化を実現した

この記事の内容（目次）

1. kintoneを導入し約200個あるExcel管理の手続きから開放された
2. 顧問先との情報共有をkViewer&フォームブリッジでリアルタイムに実現
3. 『Toyokumo kintoneApp認証』でユーザーごとに異なる情報を管理できるようになった



社会保険労務士法人 日本経営労務は労働保険や社会保険手続き、給与計算、労務相談などを行う社会保険労務士法人事務所です。例えば、顧問の企業に入社した人がいたら雇用保険や社会保険に入れたり、退職したら離職票を作り、社会保険から外すといった手続きを行います。現在、従業員は約20名で、横浜本社と東京本店、北海道支店を展開しています。

kintoneはExcelを目標して2018年に導入しました。業務は楽になりましたが、顧客との情報共有を効率化すべく、2020年にトヨクモのフォームブリッジとkViewerを導入。顧問先との情報共有をリアルタイムに実現しているという内容です。

しかし、パスワード管理の煩雑さや多数のビューを作成する工数が増え、日本経営労務側も顧客側も使いやすいためではありませんでした。そんな中、2022年2月、トヨクモがリリースした次世代型のユーザー管理機能『Toyokumo kintoneApp認証』を早速活用し、素晴らしい情報共有ポータルサイトを構築しました。

今回はkintoneとトヨクモ製品を組み合わせ、顧客とのシームレスな情報共有システムを構築した経緯について、代表の藤井健介さんとITチームリーダーの川村友彦氏にお話を伺いました。

トヨクモ株式会社について

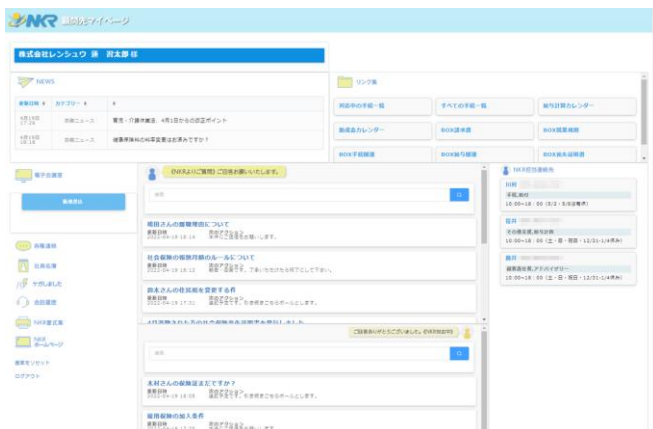
トヨクモ株式会社（東京証券取引所 グロース市場）は、スマートフォン、タブレットに向けたクラウドサービスを開発・提供しているSaaS企業で、「安否確認サービス」や「サイボウズkintoneに連携するサービス」、「スケジューラー」など、ビジネス向けのクラウドサービスを提供しています。

ご紹介いただいた内容の概要



2022年2月にトヨクモ株式会社がリリースした『Toyokumo kintoneApp認証』を活用し、顧問先との情報共有をkViewer&フォームブリッジでリアルタイムに実現しているという内容です。この機能を応用することで、**セキュリティ性を担保しながら、顧問先と事務所のIDとパスワード管理を楽に**することができます。（詳細は左記QRコードより）

本記事でご紹介いただいている「顧問先マイページ」について



顧問先マイページのメリット

- 1 入退社の連絡など、情報の受け渡しが簡単！
- 2 依頼業務の進捗管理がリアルタイム共有！
- 3 就業規則、書式などのデータ確認が簡単！
- 4 質問ができ、質問のステータスが明確！
- 5 重要な人事労務情報に簡単アクセス！